

## 地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。



日本製鋼板工業

製造設備として恰好の連続ホートバーミ  
の設置

(川崎造船株式会社製板工場)

一、中印橋又鋼材中の大径の「ストリップ」の  
自設を討つたの各所に「ストリップ」の  
建設を見たり

(徳山鉄板、川崎製鋼板、日鉄重鋼板  
日鉄、富士製鋼)

一、鋼材の粗延に二種の連続ホートバーを有す  
線材工場の設置

(神戸製鋼)

一、六時以上の大径鋼材の製法に「ピルガ  
ミ」の採用 (日鉄鋼管)

角鋼材を「エールト」式「プレス」による

6~12

6'以下

丸形中空の素材とし、<sup>7</sup>フッレベンチ  
 式により仕上げをなす。経目無銅板  
 製造設備の建設（日産銅板）  
 一、銅板中厚造り鉄のシートパイプの製造  
 に成功し、<sup>7</sup>フッレベンチの  
 二十五号鉄板の製造  
 工場を銅板の工場に併設

日本製鐵株式会社

日本標準規格 B5(182 x 257mm)



一、戸畑予、重要、石海亭、日鉄、手、山、岸、壁、之、等、  
 井、最、之、能、ヲ、予、於、使、用、ノ、討、画、ナ、  
 此、海、岸、(伊、原、之、南、面)、ハ、埃、港、ノ、之、ニ、モ、ハ、る、百、月、ヲ  
 為、ス、ト、新、底、企、画、之、待、ス、

日本標準規格 B 5(182 x 257mm)

日本製鉄株式會社

一、北村(旧住岡井) 少云、探採所出身

昭和三年、中山物鉄板=物 七年、退職

東京、川島物鉄板(辰三郎)=又(職)

田山、銀主、ア、少、才、者、鉄、板、之、協、設、之、ノ、計、画

ア、人、物、等、之、付、小、公、報、長、之、同、会、也、

一〇、五、二、一、五、三、三、區、位

一、銅、管

昭和銅管、ハ、〇、〇、〇、〇、日、能、力、年、十、二、三、〇、〇、ト、比

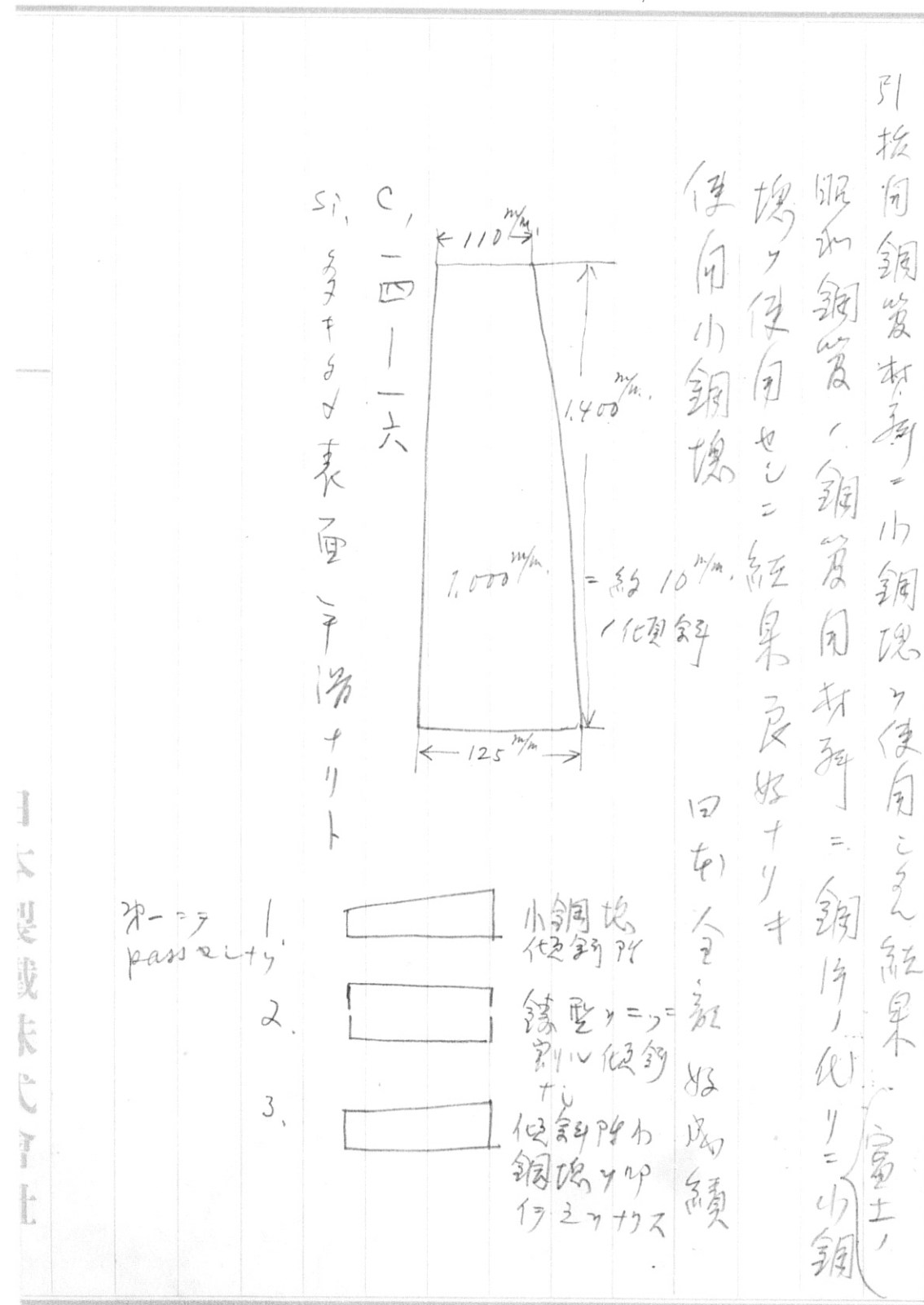
銅、片、子、始、メ、コ、ト、高、ク、元、子、在、ハ、三、High、Quality

、ミ、似、リ、他、ハ、日、本、銅、管、ニ、テ、製、作、

任、友、日、銅、ト、Nippon、鋼、管、同、一、ノ、言、語、也、ナリ、

年、報、ノ、註、文、ア、リ、

神、川、物、Belet、Strip、mill、ハ、川、崎、精、石、ト



日本標準規格 B 5(182 x 257mm)

10. 5. 7. 1  
 考板及鐵力板生產費 (折旧期計算) 費

浮板	原料費 69.97	労力費 18.93	直接費 15.52	副産物 6.70	合計計 90.92	折旧 30# 1.2
	72%	19%	16%	7%	100%	
鐵力板原板	63.96	16.39	17.22	7.01	90.58	折旧 27#
	71%	18%	19%	8%	100%	
鐵力板	196.89	8.84	18.88	2.77	221.84	折旧 0.242 ~ 0.320
	89%	4%	8%	1%	100%	

日本標準規格 B 5 (182 x 257mm)



日本製鐵株式會社

持板及鐵力板 起工員及起工員並同答銀  
(昭和九年三月)

起工員 起工員

持板 (7-1) 4,883<sup>14</sup> 18,398<sup>14</sup>  
(4,480 ~ 6,095) (14,410 ~ 21,506)

鐵力板 (7-1) 8,209 24,555<sup>14</sup>  
(7,046 ~ 10,120) (22,736 ~ 28,403)

4 (7-2) 8,364 21,009<sup>14</sup>  
(6,249 ~ 14,581) (18,262 ~ 22,106)

C.O. 9001.  
A.F.  
oil

4,000 c.m.  
850' s  
9,000' s

$(4.0 \times 350) + (1.85 \times 865) = 237$

板板及鐵力板及鐵力使用量  
(昭和八年下期実績)

$(4.0 \times 350) + (1.85 \times 865) = 237$	鐵力	350	350	192	192
$(4.0 \times 440) + (1.85 \times 736) = 290$	鐵力板	440	440	214	192
$(4.0 \times 309) + (1.85 \times 510) = 185$	鐵力	309	309	116	91

備考 該 鐵力板及鐵力  
諸君 諸君  
( ) 由心系加ノ実績ヲ示ス

日本標準規格 B 5 (182 x 257mm)